

飯 能 市
記 者 発 表 資 料
平成31年 2月15日

報道関係各位

件 名 第5次飯能市総合振興計画実施計画（平成31（2019）
年度から平成33（2021）年度まで）について

1 概要

本計画は、将来都市像「水と緑の交流拠点 森林文化都市 はんのう」の実現に向け、「変える10年！変わる10年！飯能市から始まる日本の創生」を合言葉に、「発展都市」の実現に向けたさらなる飛躍の年とするため、第5次飯能市総合振興計画基本構想、前期基本計画に盛り込まれた施策を予算化し、効率的かつ計画的に推進するために策定するものです。

2 内容

- (1) 本計画の期間は、平成31（2019）年度から平成33（2021）年度までの3か年です。
- (2) 基本構想に掲げる‘戦略的な取組’である「シンボルプロジェクト」の重点事業につきましては、別紙のとおりです。

- ※ (新) 新規事業
(拡) 拡大・拡充事業
(継) 継続事業

担当者 企画調整課長 竹井
連絡先 TEL042-973-2111
(内線 310)

オンリーワンの森林文化都市創造プロジェクト

森林文化が暮らしの中に生き、自然環境と都市機能が調和した魅了するまちを創造するプロジェクト

移住定住促進のための補助、支援の充実

新 地方創生推進交付金を活用した移住定住支援

東京圏から本市に移住し就職した者に対し地方創生推進交付金を活用して移住支援金を支給し、都内からの移住定住を促進します。（移住定住支援補助事業）

継 飯能住まい制度、空き家バンク制度等による移住定住の促進

飯能住まい制度や空き家バンク制度とともに、移住定住に関する補助制度等を活用した移住定住の取組を進めます。（飯能住まい事業・移住定住支援補助事業）

継 市内金融機関と提携した移住定住促進

飯能信用金庫、埼玉りそな銀行との提携により、移住者に対する住宅ローンの金利優遇を継続します。

拡 進化する鳥獣被害対策

LPWAを活用したIoTネットワークと鳥獣被害対策実施隊の増員、地域住民との連携により、進化した鳥獣被害対策を推進します。また、捕獲鳥獣の利活用を検討します。（鳥獣被害対策事業）

森林の健全な育成と林業振興に向けて

継 300haの間伐による森林整備

第6次飯能市森林整備計画により間伐や作業道の整備、境界確認等を実施し、計画的な森林整備に取り組みます。（林業振興費）

継 森林資源を活用した循環の仕組みづくりの検討

間伐により生じる林地残材の搬出と活用、都市部の自治体への西川材の供給や森林体験の場の提供など、本市の森林資源を活用した循環の仕組みづくりを検討します。

東吾野地区・吾野地区の地域創生に向けて

新 東吾野小学校、吾野小学校の発展的利活用の検討

東吾野小学校、吾野小学校の今後の発展的な利活用について検討を開始します。

道路交通ネットワークの整備、アクセス強化

継 阿須小久保線跨線橋、双柳岩沢線、川寺岩沢線の整備

阿須小久保線跨線橋の工事に着手するとともに、双柳岩沢線、川寺岩沢線の整備を進め、道路交通ネットワークの整備と市外からのアクセス強化を進めます。（一般会計、土地区画整理特別会計）

継 市道1-5号線、小岩井元小岩井線、石倉唐竹線の改良整備

道路交通の安全性、利便性の向上など引き続き交通環境の整備を進めます。（小岩井元小岩井線改良事業、道路改良事業）

暮らしを支える公共交通の実現を目指して

新 公共交通空白地有償運送補助制度の創設

公共交通空白地における住民主体の「おでかけ」の「足」を確保するための取組を支援します。（公共交通対策事業）

安心・安全なまちづくりの推進

新 防火地域・準防火地域の指定

中心市街地ゾーンの一部を防火地域・準防火地域に指定し、まちな燃化、延焼予防による安心安全なまちづくりを進めます。（都市計画管理事業）

新 総合的かつ計画的な空き家対策の推進

空家等対策協議会の設置により空家等対策計画を策定し、総合的な空き家対策を進めます。（空き家対策事業）

新 防災行政無線のデジタル化など地域防災力の向上

防災行政無線のデジタル化に取り組み市民の安心安全を確保します。また、防災士の資格取得を補助するなど地域防災力を高めます。（防災行政無線再整備事業、自主防災組織育成事業、消防団事業）

新 清川橋の架替えに向けた準備を開始

安心安全な生活を支えるため、市が定めた緊急輸送路に架かる清川橋の架替えに向けた準備を開始します。（清川橋架替事業）

交流・賑わいによる経済好循環創造プロジェクト

街なかの情報利便性、観光の活用、多様な交流を通じて、賑わいと経済好循環を創出するプロジェクト

より多くの人たちに世代を超えて愛される公園へ

新 阿須運動公園入口部の改良によるアクセスの向上

来園者が増加している阿須運動公園、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園へのアクセス向上、渋滞緩和等のため、阿須運動公園入口部を改良し交差点化します。（道路改良事業）

新 トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園の魅力拡充

「わんぱく池」の濁りを改善する工事のほか、来園者の増加に対応するため駐車場・タクシールームを整備します。（都市回廊空間整備事業、公園緑地管理事業）

拡 トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園のライトアップスタートと新たな公園運営

ライトアップのスタートにより、土日祝日の開園時間を延長するとともに市民等の文化活動の発表や様々な団体のイベント開催の場とするなど、より多くの人達に世代を超えて愛される公園運営を進めます。（トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園施設管理事業）

継 SMEとの連携によるイベントの開催

協定を締結したSME（ソニー・ミュージックエンタテインメント エデュケーション事業部）と連携し、「飯能グリーンカーニバル」を開催します。

都市回廊空間の魅力のブラッシュアップ

継 メツツア周辺の魅力の創出

市民の憩いの場としての性格を保持しつつ都市回廊空間の拠点間の回遊性を高めるため、メツツア周辺の遊歩道を引き続き整備します。（都市回廊空間整備事業）

企業誘致による市内経済の活性化、雇用、自主財源の確保

継 企業誘致の推進

企業誘致を積極的に推進し、市内経済の活性化とともに雇用の場の創出、自主財源の確保を図ります。（企業誘致事業）

街なかへの人の流れと経済効果の創出

新 ムーミンバレーパークのグランドオープンによる効果を街なかへ

国内外からムーミンバレーパークを訪れる多くの来園客を商店街へ誘導し経済効果を創出するため、商店街等が主体的に開催するイベントやキャッシュレス化等のインバウンド対策を支援します。（商工業団体支援事業）

新 都市回廊空間への人の流れの創出

市内民間事業者、観光協会等と連携してツアーを実施するなど、メツツア、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、飯能河原・天覧山の都市回廊空間への人の流れの創出をさらに加速します。（観光推進事業）

継 創業支援、新規出店補助制度による新たなチャレンジの支援

創業、新規出店といったチャレンジを支援し、新たな人の流れと魅力を創出するとともに、地域経済の好循環を創出します。（創業支援事業）

メツツアだけではない魅力・資源のブラッシュアップ

新 名栗地区の地域創生に向けて

農林産物加工直売所を名栗地区の地域活性化の拠点とし、農業・林業・観光の政策間連携により、名栗地区の賑わいの創出と地域創生のため、新たな指定管理者の選定と事業展開に向け取り組みます。（農林産物加工直売所施設管理運営事業）

ふるさと納税制度の活用

継 ふるさと納税、企業版ふるさと納税制度の活用

財源の確保及び認知度向上、地域経済の活性化を図ることを目的に、地場産品やムーミン関連品を返礼品とした本市のふるさと納税とともに、企業版ふるさと納税制度も積極的に活用します。（ふるさとほんのう応援事業）

子ども、若者の夢・未来創造プロジェクト

将来を担う子ども・若者が、夢と希望を持ち、いきいきとした生活の実現に向けたプロジェクト

世界最先端の教育に挑戦する飯能市初の小中一貫校 奥武蔵創造学園の開校

新 学びの共同体が創る「21世紀型の学校」

フィンランドの教育から学ぶ「協同的な学び」を実践し、21世紀型の学校への転換を目指します。

新 LTE対応のタブレット端末の配備

奥武蔵創造学園の全児童生徒にタブレット端末を先行して配備し、「反転教育」等により質の高い教育を支援します。（小学校情報教育推進事業、中学校情報教育推進事業）

新 奥武蔵中学校への小規模特認校制度の導入

飯能市初の施設隣接型小中一貫校の導入に伴い、奥武蔵中学校に小規模特認校制度を導入します。（中学校教育推進事業）

新 飯能市初の放課後子ども教室の運営開始

本市と協定を締結したSME（ソニー・ミュージックエンタテインメント エデュケーション事業部）によるミュージカル教育をはじめとして、勉強、スポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等を通じて子どもたちが心豊かに育まれる環境づくりを推進します。（青少年健全育成事業）

誰もが安心して住み続けられるまちに向けて

拡 第3次はんのうふくしの森プランの推進

誰もが安心できる居場所づくりと、一人ひとりの相談を受け止め協働で支える体制づくりを推進します。（ふくしの森プラン推進事業）

新 自殺対策計画の推進

生きることの包括的な支援体制の充実や関係機関等との連携協働による取組を推進し、誰も自殺に追い込まれることのないまちを実現します。（健康づくり推進事業）

新 在住外国人の相談事業開始

女性相談、各種相談時における英語、スペイン語対応の相談員を配置し、在住外国人に配慮した相談事業を開始します。（国際交流推進事業）

女性と子どもにやさしいまち、切れ目のない支援

継 子ども医療費の無償化

中学3年生までの医療費無償化を継続します。（子ども医療給付事業）

継 子どもインフルエンザ予防接種費用の無償化

中学3年生までのインフルエンザ予防接種費用の無償化を継続します。（予防接種事業）

継 0歳児おむつ無償化事業～赤ちゃんスマイル～

0歳児の保護者を対象におむつ等の無償化を継続します。（0歳児おむつ無償化事業）

継 コウノトリ事業（不妊治療費助成・不妊検査費助成・不育症検査費助成）

不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減します。（コウノトリ事業）

拡 子育て世代包括支援センターによる支援の充実

新たに助産師を配置し、妊娠期から子育て期にわたり、母子やその家族を切れ目なく支援するための体制、子育て環境を充実します。（母子保健事業）

拡 待機児童ゼロ対策

待機児童対策として、民間事業者による保育園の新設を支援するとともに認定こども園に移行する私立幼稚園を助成します。また、公立保育所では、保育士の増員、アドバイザーの配置など保育を提供する機能の充実を図ります。（保育所等支援事業）（保育所費）

拡 放課後児童クラブの増設

奥武蔵小学校に新たな施設を建設するほか、飯能第一小学区、富士見小学区、美杉台小学区での児童クラブの受入枠を増やします。（放課後児童対策事業）

拡 放課後児童クラブへの支援の充実

障害児を受け入れている児童クラブへの補助を拡充します。また、小規模で運営の困難な児童クラブへ新たな補助を行います。（放課後児童対策事業）

グローバルなシティプロモーション推進プロジェクト

本市の新たな魅力を創出し、様々な主体と連携して戦略的に魅力を発信するプロジェクト

新 **平和都市宣言の発信**
市のイベントを冠事業として実施するほか、学校での平和教育、博物館での平和資料展、図書館での特設コーナー設置など、本市が平和都市宣言したことを市内外に広く発信します。

各施策と連動した訴求力の高いプロモーション

継 **民間の活力を生かしたふるさと納税からのシティプロモーション**

返礼品を取扱う様々な企業との連携による地域資源の活用、魅力ある地場産品の開発によりブランド化を図ることで、本市の魅力を最大限に生かします。「魅せる広告・訴える広告」を意識し、今まで以上に積極的なシティセールスを推進することで全国レベルの認知度を目指します。（ふるさとはんのう応援事業）

継 **本市への移住定住促進のプロモーション**

地域住民や移住者との協働により、飯能住まいの魅力を体験する宿泊・日帰り体験ツアーの実施や電車内広告、雑誌掲載などによるプロモーションのほか、本市への移住を考えている方に訴求するプロモーションを展開します。（飯能住まい事業）

継 **子育て世代へのプロモーション**

本市が実施する子どもや子育て世代への手厚い支援をパッケージ化し、定住人口増に向けた取組を推進するためのプロモーションを展開します。（情報メディア発信事業）

市内外へのプロモーションの拡充

継 **訪日外国人をターゲットにしたプロモーション**

国内のホテルや外国人向けの日本旅行を企画する会社などへの働きかけにより、訪日外国人の来飯にダイレクトにつながるプロモーションを展開します。（観光推進事業）

素材の魅力を最大限に生かすプロモーション

継 **メディア特性をいかした戦略的シティプロモーション**

ホームページ、広報など本市が所有する情報発信ツールを運用するだけでなく、広告効果のあるオウンドメディアとして各種プロモーションに活用します。

さらに、視覚的に訴える魅力のある画像などの掲出、拡散力のあるWebメディア（各種まとめサイト、SNSに掲出、転載されるコンテンツ）の利用など、メディア特性をいかした情報発信を積極的に展開します。（情報メディア発信事業、市ホームページ運営事業、広報発行事業）

継 **新たな手法を活用したプロモーション**

ライトアップされたトベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園など、本市の自然をいかした観光スポットでは、ドローンによる広いエリアを高い視点から魅せる映像を活用し、体験型のアクティビティなどをいかした観光スポットでは、スタビライザによる体験者目線の映像を活用するなど、視覚に訴えて発信するための新たな手法や技術などを積極的に取り入れたプロモーションを展開し、訴求効果をより高めます。（情報メディア発信事業）

新 **博物館のビジターセンター機能を発揮させたプロモーション**

博物館周辺の自然に関する展示のほか、市内各所の歴史的、文化的資源の回遊を促進するような魅力的な発信に取り組みます。

拡 **都市間交流自治体・企業・団体と連携したプロモーションの充実**

西武線沿線サミットによる相互交流事業や、飯能市・横浜市中区友好交流協議会を中心とした協定締結5周年事業など友好都市、都市間交流自治体との交流事業を拡大するほか、企業・団体等との発展的な連携に取り組みます。（都市間交流事業）

総合振興計画前期基本計画・第6次行政改革大綱プロジェクト

「変える10年！変わる10年！」の実現工程を加速化させるための改革・改善的プロジェクト

市民の利便性の向上と業務効率化

新 マイナンバーカードによる住民票等コンビニ交付サービスの開始

全国のコンビニエンスストアで、マイナンバーカードを利用して住民票の写しや印鑑登録証明書等が取得できる交付サービスの平成31年12月開始を目指します。（基幹システム運用事業）

業務効率化の推進と職員配置の最適化

新 RPAの試験的導入

RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を一部の定型業務（人手と時間を要する非システム化領域の業務）に導入し、業務負荷軽減やミスの防止を図ります。また、RPAの活用分野の拡充についても検討します。（ICT推進事業）

新 公金収納業務の民間委託化

公金収納業務を民間委託することにより、業務の効率化を図り職員の業務負担を軽減します。（会計管理事業）

働き方改革の実現

新 職員の時間外勤務の上限設定

職員の時間外勤務の上限時間を原則、月45時間かつ年間360時間とし、健康保持や人材確保の観点等から超過勤務の縮減に取り組みます。

継 会計年度任用職員制度導入に向けた検討

平成32年度からの導入を見据え、全庁的な検討を行います。

質の高い教育の推進と学校ICT環境の整備

新 校務支援システムの導入

全ての小中学校に校務支援システムを導入し、学校事務の効率化を図ることで教師の児童生徒に向き合う時間を増やし、質の高い学びの環境を整備します。（校務ICT推進事業）

将来にわたる安心安全な給食の提供

継 学校給食調理業務の民間委託化の推進

学校給食調理業務を委託化することにより、民間事業者の活用による安心安全な給食の提供を進めます。（学校給食運営事業）

継 協定を活用した協働の推進

ソニー・ミュージックエンタテインメント エデュケーション事業部、飯能信用金庫、埼玉りそな銀行、駿河台大学、埼玉医科大学、エルフェン埼玉等といった、これまでに締結した民間企業、金融機関や大学等との協定を最大限活用し、連携した協働による事業を推進します。

第6次行政改革大綱の推進

継 全庁的な業務の見直しと民間活力の活用

事業コストの削減、行政サービスの質の向上に向け業務の見直しを図ります。また、より効果的・効率的に行政サービスを提供するため、民間企業等のノウハウ（専門的な経営能力と技術力）等を積極的に活用します。

継 持続可能な行政経営の推進

戦略的な事業推進と「選択と集中」による既存事業の見直しを行うとともに、さらなる市民サービスの向上、民間企業等との連携、職員の育成などを進めるため、新たな行政経営イノベーションをこれまで以上に取り入れていきます。